

市内の犯罪発生件数が激減！ ～目標1,000件を初めて下回る862件～

平成30年中の犯罪発生件数が**過去最少となる862件**になった。

これは、「安全で安心な街づくり」を目指し設定した1,000件の犯罪発生件数を切ることの目標を達成したものだ。

犯罪発生件数の激減は、今まで永きに渡り実施してきた各地域でのパトロールなどの防犯活動によるものが大きいほか、海老名警察署の防犯取組み強化や防犯拠点施設となる安全安心ステーションの運営、防犯カメラの設置による犯罪抑止効果が現れたものと分析している。

今後は、犯罪発生件数500件を下回ることを目標とし、海老名警察署をはじめ、防犯協会、自治会、防犯団体などと連携を強化して防犯対策に取り組んでいく。

なお、増加している詐欺犯罪については、警察との情報共有や、防犯協会との連携を図り、被害の大半を占める高齢者を中心に詐欺防止の啓発活動を展開していきたいと考えている。

犯罪発生件数の推移

□犯罪発生件数(刑法犯発生件数)

(単位：件)

年次	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	合計	前年比
平成 26 年	7	60	844	26	11	107	1,055	-109
平成 27 年	4	62	858	31	14	107	1,076	+21
平成 28 年	1	69	821	41	18	105	1,055	-21
平成 29 年	7	61	848	67	19	97	1,099	+44
平成 30 年	6	69	619	69	14	85	862	-237

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市市民協働部地域づくり課 電話046・235・4789

